VOSAKA VOL.5 JAZZ 12 10 E(±) FESTIVAL

大阪市中央公会堂 入場無料 申込不要

<mark>昨今では、エ<mark>イズ / HIV</mark> は適<mark>切な治療を受け<mark>れば、</mark>死に至る<mark>ことはありません。</mark> そのことをより多くの人に知って欲しいと願うジャズフェスと啓発トークのイベントです。</mark></mark>





日本におけるエイズの現状と 治癒を目指した新たな試みの紹介について

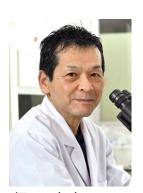
日本におけるエイズをめぐる動向及び現在世界から注目される エイズ根治に繋がる治療技術の開発の現状について紹介し、臨床医師 の立場・患者の立場・開発者の立場という三つの視点から今後の展望 も含めて議論を行います 15:30~15:50



白阪 琢磨 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター長 公益財団法人エイズ予防財団 理事長



花井 十伍 _{特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権} <MARS>理事



保富 康宏 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医科学研究センター長

問合せ:第32回日本エイズ学会学術集会記念エイズ啓発イベント実行委員会事務局☎06-6942-1331(内線6350 担当:辻)

◆主催:第32回日本エイズ学会学術集会記念エイズ啓発イベント実行委員会◆共催:大阪市◆後援:大阪府、一般社団法人日本エイズ学会、公益財団法人エイズ予防財団◆協力:JAJE日本学校ジャズ教育協会関西本部、メモリアル・キルト・ジャパン、特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾、法円坂メディカル株式会社、エイズ予防週間実行委員会(大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市)◆協賛:共和薬品工業株式会社、ギリアド・サイエンシズ株式会社、ヴィーブヘルスケア株式会社、法円坂メディカル株式会社、大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター